

みんなでかんがえる

美術館の可能性



写真提供：すべて鳥取県立博物館所蔵作品です。

美術館について考えるフォーラムを
県内3カ所で開催します。

- 6月18日[土] 米子会場 「美術館に期待するもの」
13:00～ 米子コンベンションセンター 小ホール
- 6月19日[日] 倉吉会場 「美術館と地域づくり」
13:00～ 鳥取県立倉吉体育文化会館 大研修室
- 7月10日[日] 鳥取会場 「美術館と人づくり」
13:00～ 鳥取県生涯学習センター（県民ふれあい会館）ホール

すべて事前申込みは不要、
参加費は無料です。

みんなでかんがえる美術館の可能性

鳥 鳥取県ではいま、県立博物館の老朽化や収蔵スペース狭隘化への対応、そしてアートによる地域再生拠点の必要性などから、同館の美術部門を独立させ、新たに美術館を建設することを検討しています。そこで、これまでの検討状況を説明するとともに、さまざまな分野の専門家をお招きしてフォーラムを開催し、美術館とは何か、鳥取県にはどのような美術館が必要なのかについて、県民の皆さまと一緒に考えてくれる機会を県内3か所でもちたいと思います。

◎いずれの会場も申込み不要、参加費無料です。

第1回 テーマ：美術館に期待するもの

- 期日：平成28年6月18日（土）13:00～15:00
- 会場：米子コンベンションセンター 小ホール（米子市末広町294） 定員300名
- 検討状況説明：大場尚志（鳥取県立博物館館長）
- 基調講演：「鳥取の美術館に期待するもの」
熊田司氏（和歌山県立近代美術館館長）
- パネルディスカッション コーディネーター：林田英樹氏（鳥取県美術館整備基本構想検討委員会会長）
パネラー：熊田司氏、鳥取県美術館整備基本構想検討委員会委員

米子
6/18

第2回 テーマ：美術館と地域づくり

- 期日：平成28年6月19日（日）13:00～15:00
- 会場：鳥取県立倉吉体育文化会館 大研修室（倉吉市山根529-2） 定員360名
- 検討状況説明：尾崎信一郎（鳥取県立博物館副館長）
- 基調講演：「美術館と地域づくり～十和田市でのプロジェクトを中心に」
藤浩志氏（美術作家・秋田公立美術大学教授／前十和田市現代美術館館長）
- パネルディスカッション コーディネーター：林田英樹氏（鳥取県美術館整備基本構想検討委員会会長）
パネラー：藤浩志氏、山本仁志（鳥取県教育委員会教育長）、鳥取県美術館整備基本構想検討委員会委員

倉吉
6/19

第3回 テーマ：美術館と人づくり

- 期日：平成28年7月10日（日）13:00～15:00
- 会場：鳥取県立生涯学習センター（県民ふれあい会館）ホール（鳥取市扇町21） 定員400名
- 検討状況説明：大場尚志（鳥取県立博物館館長）
- 基調講演：「美術館をめぐる人々の出会いと学び―「教育普及活動」のこれまでとこれから」
塚田美紀氏（世田谷美術館主任学芸員）
- パネルディスカッション コーディネーター：中島諒人氏（演出家・鳥の劇場芸術監督／鳥取県教育委員長）
パネラー：塚田美紀氏、鳥取県美術館整備基本構想検討委員会委員

鳥取
7/10

※プログラムの登壇者は都合により変更する場合があります。

鳥取の未来のために、
美術館を。

【主催・お問い合わせ先】
〒680-0011 鳥取県鳥取市東町2丁目124 鳥取県立博物館 総務課 美術館整備推進担当
TEL：0857-26-8042 FAX：0857-26-8041 E-mail：hakubutsukan@pref.tottori.jp
<http://www.pref.tottori.jp/museum/>